

事務事業名	市民意識調査事業				会計	一般会計		事業種別	経常	開始	17	終了	
H27担当課等名	広報情報課		H27係等名	広報広聴係	H26係等名		広報広聴係						
基本計画上の位置づけ	政策	9	市民と共に進める行政経営				施策	92	情報共有の促進				
目的	対象(誰・何を)	満20歳以上80歳未満の市民				対象指標	指標名及び単位			26年度数値			
	意図(どういう状態にするか)	市民の生活意識や市政に対する関心・期待などを把握し、行政の様々な施策の基礎資料とする。					飯田市の満20歳以上80歳未満の市民人口(人)			73420			
	向上させたい上位施策の成果指標	市民が知りたい行政の情報が十分に入手できている市民の割合(%)											
目標	種別	指標名及び単位				26年度計画	26年度実績	27年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)			
	成果指標	有効回収件数(件)				1000	975	1000	1000				
	定性目標												
事業概要	<p>アンケートによる市民意識調査</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>調査地域 飯田市全域</li> <li>対象者 市内在住の満20歳以上80歳未満の市民</li> <li>対象者数 2,000人</li> <li>抽出方法 住民基本台帳から地区別・年代別・男女別比率により無作為抽出</li> <li>調査方法 質問紙を郵送配布し回収も郵送により行う</li> <li>調査集計 調査項目集計等ノウハウを持つ業者に一部委託して行う</li> </ol>												
26年度事業内容	事業内容					名称			活動指標				
	<p>1 市民意識調査の実施(2月実施) 「暮らしやすいまちづくり」に向けて、市の政策や施策について感じていることや市民の生活実態や問題意識を把握(調査対象者 2,000人)</p> <p>2 市民の声 受付対応 (1) やらまいか提言(文言、メール、郵送ほか) (2) 市政への意見、苦情、相談(来庁、郵送、電話、メール、市ウェブサイト問合せ)</p>					<p>1 アンケート回収数 回収率</p> <p>2 (1) 提言件数 (2) 意見等件数</p>			<p>1 975件 48.8%</p> <p>2 (1) 66件 (2) 随時</p>				
事業コスト		25年度決算額	26年度予算額	26年度決算額	27年度予算額	特定財源内訳、補足							
事業費計(千円)①		550	602	418	589								
国庫支出金													
県支出金													
起債													
その他													
一般財源		550	602	418	589								
人件費計(千円)②		572		572									
正規職員所要時間		160		160									
臨時職員所要時間													
総事業費①+②		1,122	602	990	589								
事業内容・目標達成状況の振り返り	回収率は48.8%で前年度(48.5%)とほぼ同数だった。自治体が行う一般的な無作為抽出による市民意識調査では40%前後という例が多く、特に低い水準ではない。今年度も電子回答を実施し36人(前年32人)から回答を得た。												
改革改善の考え方	①問題点	回収率を高めつつ、各課における分析・見解を、市の課題として共通認識する必要がある。											
	②改革提案	回収率を上げる方策としては、電子回答による回答が行えることをPRし、作成と提出が容易であることを浸透させる。各課における分析見解を集約し、グループウェア等による共有化を図る。											